

# 明治・大正期における

# キリスト教主義幼稚園と保育者留学



留学中の功刀嘉子とシカゴ幼稚園カレッジのペーカー校長  
The source from Chaff in 1934 at National Luis University Archives

**日時 7月31日(金) 14:50～16:10**  
**会場 本学講義館 4階 C401**  
**報告 小澤 由理【教育学科准教授】**

## 《報告要旨》

本報告では、戦前におけるキリスト教系保母養成校の保育者による米国留学のネットワークに注目し、その歴史的意義を追求する。戦前のキリスト教主義保母養成校では、外国人女性宣教師の一時帰休や日本人保育者の海外留学を通じて、アメリカの高等教育レベルの保母養成のカリキュラムが導入された。先行研究ではこれら独自の留学ルートを通じてもたらされた教育実践は、日本の公立幼稚園に比して先駆的な教育実践として高く評価されている。(一時帰休(Furlough)とは、ミッション団体から女性宣教師らに提供される、リフレッシュや心身の休養を目的とした一時帰国による休暇をさす。)本報告では、明治・大正期にシカゴ幼稚園カレッジ、コロンビア大学の留学のパターンに注目することで、アメリカから日本への幼稚園運動の転移が、どのような日米間の保育者ネットワークによって生じたのかについて分析する。

参加申込：参加費無料。テーマに関心のある方は、どなたでも参加できます。  
定員 30 名。学外からのご参加される方は、事前申込をお願いします。  
QR コードより、氏名、連絡先、駐車場の有無を明記しお送りください。  
駐車場には限りがあります。何卒ご了承ください。



<https://forms.gle/7TZfjWJaB7DrLf3U6>

問合せ先 人文社会科学研究所  
TEL/FAX : 022-277-6210  
Email : jinsha@mgu.ac.jp

研究会へのご参加をお待ちしています。